

# Cisco Webex 共有

## クイックリファレンス ガイド



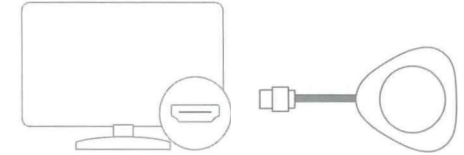
Cisco Webex Share は、物理的な会議において、ケーブルを使用しない高品質なコンテンツ共有を実現します。これにより、さまざまなディスプレイを Webex ワイヤレス プレゼンテーション スクリーンとして利用可能です。Cisco Webex Teams または Webex Meetings のアプリを使用すると、物理的な会議室でコンテンツの共有が可能になり、会議参加者を PC の前に集めて小さな画面を見せるといった必要がなくなります。Webex を利用中のユーザは、Cisco Webex の会議でリモート ユーザが共有した画面を、自分のデバイスに表示することもできます。その他の Webex Share 機能:

- Webex ミーティング外でローカルコンテンツのワイヤレス共有
- カレンダーの統合
- プロキシミティ ペアリング
- プレゼンス検出



## Webex Share を開始する

1. テレビまたはモニタの HDMI 入力に Webex Share を接続します。



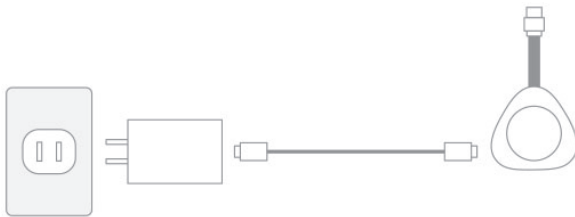
2. Webex Share を電源装置に接続します。次のオプションのいずれかを選択します。
  - Wi-Fi
  - Power over Ethernet(PoE)
  - AC 電源およびイーサネット
3. テレビまたはモニタで、Webex Share が接続されている HDMI 入力を選択します。
4. テレビまたはモニタの指示に従います。
5. オプション: Cisco Webex Teams を <https://webex.com/downloads{1}> から取得して画面をワイヤレスに共有します。

詳細は次の URL を参照してください。  
<https://help.webex.com>

### Wi-Fi 接続を使用した Cisco Webex Share の セットアップ

18 W 壁面用電源アダプタを USB-C ケーブルで Webex Share に接続します。

1. Webex Share をプラグインします。以下の電力アダプタを使用します。



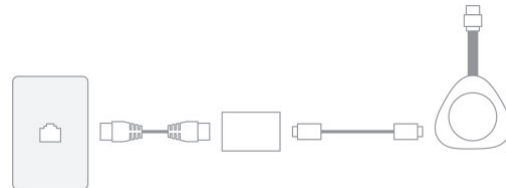
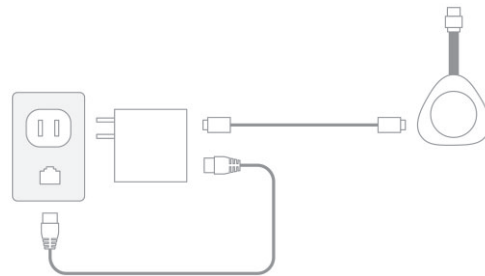
2. コンピュータまたはモバイルデバイスのブラウザを使用して、指定された SSID に接続します。要求されたら、Wi-Fi 資格情報を入力します。TV またはモニタに表示される Wi-Fi ネットワークが表示されない場合は、Wi-Fi ネットワークの一覧を更新します。

1. **ネットワーク > Wi-Fi** をクリックします。
2. 組織のネットワークを選択します。
3. クレデンシャルを入力します。
4. [参加(Join)] をクリックします。
3. お使いのウェブブラウザ(パソコンまたはモバイルデバイス)で IP アドレスを表示し、デバイスページにアクセスします。
4. お使いのウェブブラウザで、ウェブページにセキュリティ例外を追加し確認します。
5. ウェブブラウザで **[設定(Setup)]** をクリックします。
6. **[アクティベーション コードを入力(Enter Activation Code)]** をクリックして、アクティベーション コードを入力します。
7. ウェブブラウザの残りの指示に従って設定を完了します。

### イーサネットまたは Power over Ethernet (POE) 接続を使用して Cisco Webex Share を セットアップする

18 W 壁面用電源アダプタは、イーサネット ボードを備えているため、有線接続に利用できます。壁面の電源コンセントに接続し、さらに、RJ45 ケーブル経由で壁面のイーサネット ポートに、また、USB-C ケーブル経由で Webex Share にそれぞれ接続します。

1. デバイスを電源に接続します。こちらに示すイーサネット アダプターを使用します：



2. お使いのウェブブラウザ(パソコンまたはモバイルデバイス)で IP アドレスを表示し、デバイスページにアクセスします。
3. お使いのウェブブラウザで、ウェブページにセキュリティ例外を追加し確認します。
4. ウェブブラウザで **[設定(Setup)]** をクリックします。
5. **[アクティベーション コードを入力(Enter Activation Code)]** をクリックして、アクティベーション コードを入力します。
6. ウェブブラウザの残りの指示に従って設定を完了します。

### アクティベーション コードの生成

Cisco Webex に追加されたデバイスは、提供されているコードを使用してアクティベーションする必要があります。デバイスをアクティブにする機会を得る前に他のタスクに移動した場合は、いつでも新しいコードを生成できます。

1. <https://admin.webex.com> のカスタマービューから **[プレース]** または **[ユーザ]** に移動します。
2. アクティベーションコードを生成するユーザまたはプレースを検索して選択します。
3. [デバイスの追加(Add Device)] を選択します。QR コードと 16 桁のアクティベーションコードが表示されます。アクティベーションコードは 7 日後に期限切れになります。
4. アクティベーションコードを入力するか、デバイスの QR コードをスキャンします。また、アクティベーションコードをデバイスに割り当てられているユーザまたは組織内の他のユーザーに電子メールで送信して、デバイスをアクティブにすることも可能です。

### 動作周波数

頻度	出力	EIRP
5150-5350 MHz	23 dBm	200 mW
5470-5725 MHz	27 dBm	500 mW
2400 ~ 2483	20 dBm	100 mW

本製品の動作は、以下の条件を満たすものとします。(1)本製品またはデバイスが干渉の原因となることがない。(2)本製品またはデバイスは、望ましくない動作を引き起こす可能性のある干渉を含む、すべての干渉を受け入れる必要がある。

Taiwan - NCC Warning message in Chinese  
經型式認證合格之低功率射頻電機，非經許可，公司、商號或使用者均不得擅自變更頻率、加大功率或變更原設計之特性及功能。低功率射頻電機之使用不得影響飛航安全及干擾合法通信；經發現有干擾現象時，應立即停用，並改善至無干擾後方得繼續使用。前項合法通信，指依電信法規定作業之無線電通信。低功率射頻電機須忍受合法通信或工業、科學及醫療用電波輻射性電機設備之干擾。

NCC warning message in English  
According to "Administrative Regulations on Low Power Radio Waves Radiated Devices" Without permission granted by the NCC, any company, enterprise, or user is not allowed to change frequency, enhance transmitting power or alter original characteristic as well as performance to an approved low power radio frequency devices. The low power radio frequency devices shall not influence aircraft security and interfere legal communications; if found, the user shall cease operating immediately until no interference is achieved. The said legal communications means radio communications is operated in compliance with the Telecommunications Act. The low power radio-frequency devices must be susceptible with the interference from legal communications or ISM radio wave radiated devices.